



# DIAS 水害による都道府県別被害額

## 1. 識別情報

名称	水害による都道府県別被害額
DOI	doi:10.20783/DIAS.627 [https://doi.org/10.20783/DIAS.627]
メタデータID	FLOOD_4GCM_2RCP_1P20220216190257-DIAS20220214155649-ja

## 2. 問合せ先

### 2.1 データセットに関する問合せ先

名前	中畷 一憲
組織名	兵庫県立大学
住所	日本, 6700092, 兵庫県, 姫路市, 新在家本町1-1-12
電話番号	+81-79-292-9412
ファクシミリ番号	+81-79-292-9412
電子メールアドレス	nakajima@shse.u-hyogo.ac.jp

### 2.2 プロジェクトに関する問合せ先

#### 2.2.1 データ統合・解析システム

名前	DIAS事務局
組織名	国立研究開発法人海洋研究開発機構
住所	日本, 236-0001, 神奈川県, 横浜市, 金沢区昭和町3173番25
電子メールアドレス	dias-office@dias.jp.net

## 3. ドキュメント作成者

名前	中畷 一憲
組織名	兵庫県立大学
電子メールアドレス	nakajima@shse.u-hyogo.ac.jp

## 4. データ作成者

名前	中畷 一憲
組織名	兵庫県立大学
電子メールアドレス	nakajima@shse.u-hyogo.ac.jp

## 5. ドキュメント作成年月日

2022-02-16

## 6. データ作成年月日

creation : 2020-11-16

## 7. データセット概要

### 7.1 序論

2031～2050年において、4つのGCM (MIROC5, MRI-CGCM3, GFDL, HadGEM2-ES) および2つのRCP (RCP2.6, RCP8.5) による、都道府県の水害被害額を収録しています。

### 7.2 トピックカテゴリ (IS019139)

economy

### 7.3 時間情報

開始日	2031-01-01
終了日	2100-12-31
時間分解能	Annual

### 7.4 地理的範囲

北限緯度	46
西限経度	122
東限経度	154
南限緯度	20

### 7.5 グリッド

### 7.6 地理情報を識別する名称

### 7.7 キーワード

#### 7.7.1 データセットに関連するキーワード

キーワードタイプ	キーワード	シソーラス名
theme	Terrestrial Hydrosphere > Surface Water > Floods, Human Dimensions > Natural Hazards > Floods	GCMD_science
theme	POLICY SCIENCES > Benefit-cost analysis, POLICY SCIENCES > Regional planning	AGU
place	Asia > Eastern Asia > Japan	Country

#### 7.7.2 プロジェクトに関連するキーワード

### 7.7.2.1 データ統合・解析システム

キーワードタイプ	キーワード	シソーラス名
theme	DIAS > Data Integration and Analysis System	No_Dictionary

## 7.8 データセットに関するオンライン情報

ファイルダウンロード : <https://data.diasjp.net/dl/storages/filelist/dataset:627>

## 7.9 データ周辺情報

シート名「Damage」は都道府県別被害額（単位： 億円/年）を、シート名「Pref\_Code」は都道府県コードをそれぞれ表す。配布手段はExcelファイルである。

## 7.10 データ配布情報

配布識別名	配布バージョン	配布に関する説明
Excel	ver1	

# 8. 系譜情報

# 9. 品質等

# 10. 利用規約

## 10.1 データ提供者によるデータ利用規約

1. 本データセットの利用は非商用に限ります。
2. データ提供者は、本データセットを利用したことによって発生したいかなる損失、損害に対して責任を負いません。

## 10.2 プロジェクトによるデータ利用規約

### 10.2.1 データ統合・解析システム

データ提供者がデータ利用規約を定めていない場合は、DIASサービス利用規約 (<https://diasjp.net/policy/>) およびDIASプライバシーポリシー (<https://diasjp.net/privacypolicy/>) が適用されます。

DIASサービス利用規約とデータ提供者によるデータ利用規約に齟齬がある場合は、データ提供者によるデータ利用規約が優先して適用されます。

# 11. ライセンス

# 12. 謝辞の記載方法

---

## 12.1 データ提供者の指定による謝辞の記載方法

## 12.2 プロジェクトの指定による謝辞の記載方法

### 12.2.1 データ統合・解析システム

このデータセットを利用して学会発表，論文発表，誌上发表，報告などを行う場合は，以下を参考に謝辞を記載すること。また，データ提供者が示す謝辞の記載方法がある場合は，それも併記すること。

“ 本研究では，[データ提供者の名称]が提供する[データセットの名称]を利用した。またこのデータセットは，文部科学省の補助事業により開発・運用されているデータ統合解析システム(DIAS)の下で，収集・提供されたものである。 ”

## 13. 参考文献

未発表

Copyright(c) 2006-2021 Data Integration & Analysis System (DIAS) All Rights Reserved. This project is supported by " Data Integration & Analysis System " funded by MEXT, Japan
--